# 北斗通信

（令和６年２月号）

１.埼玉県　公立高校出願状況　１
資料①　埼玉県公立高校　出願状況　６
２.東京都　都立高校入試結果から　２
資料②　都立高校推薦入試結果　総括表　８
資料③　都立高校の一般出願状況　９
３.その他の話題　３
・東京都私学支援金　上限撤廃へ　３
・さいたま市立浦和中学校の応募状況　３
・さいたま市立大宮国際中等教育学校の応募状況　４
・伊奈学園中学校の応募状況　４
・川口市立附属中学の応募状況　５

会員限定情報「北斗通信」
令和６年２月 12 日
岩佐教育研究所
TEL048-688-4698
FAX048-675-0219
E‐mail　shohokuto@gol.com
無断転載を禁じます。

## １．埼玉県　公立高校出願状況

資料①　令和６年度公立高校出願状況

**入試が早まった影響は?**

### 埼玉県公立高校の令和6年度日程

| | |
|---|---|
| ２月７日（水）、８日(木)、９日（金） | 入学願書、調査書、学習の記録等一覧表等の提出期間<br>２月７日は郵送による提出 |
| ２月１４日（水）、１５日（木） | 志願先変更期間 |
| ２月２I日（水） | 学力検査 |
| ２月２２日（木） | 実技検査、面接(一部の学校) |
| ３月　１日（金） | 入学許可候補者発表 |
| ３月　４日（月） | 追検査 |
| ３月　６日（水） | 追検査入学許可候補者発表 |

２月９日埼玉県の公立高校の出願状況が発表された。

全日制課程の応募者は，39,587 人で，前年の 40,070 人より，483 人(前年は 383 人減少)減少していた。

12月15日現在の進路希望調査での公立全日制希望者数 39,794 人の 99.5%(前年 98.9%)となった。12月15日以降に志望校変更した生徒は 207 人だったことになる。

定員から転編入枠を差し引いた募集予定数 35,130 人に対する倍率は，1.13 倍(31 年度は 1.16 倍，令和２年度は 1.12 倍，３年度は 1.10 倍，４年度は 1.10 倍，５年度は 1.11 倍)となっていた。

また，普通科の応募者は，30,226 人と前年の 31,103 人より 877 人減少し，1.16 倍と，前年を 0.01 倍下回っていた。

普通科の学校ごとでは，倍率が 1.5 倍を超えた高校は，市立浦和 1.82 倍，川口市立 1.61 倍，川口北 1.52 倍，川越 1.52 倍，蕨 1.51 倍，所沢 1.51 倍，市立川越 1.51 倍，和光国際 1.50 倍など前年の５校より３校増え８校となっていた。

また、普通科以外では，大宮・理数 2.55 倍，大宮北・理数 2.15 倍，市立川越・国際経済.82 倍，川口市立 1.65 倍，大宮光陵・美術 1.65 倍，岩槻・国際文化 1.65 倍，松山・理数 1.58 倍，和光国際・外国語 1.58 倍，春日部

女子・外国語 1.58 倍，和光国際・外国語 1.57 倍が高倍率となっていた。

普通科 28 校と専門学科 28 校 38 学科，総合学科 5 校で定員を割っている。

最近数年来の高倍率常連校だった大宮 1.49 倍，浦和西 1.45 倍，川越南 1.41 倍，越ケ谷 1.44 倍，越谷南 1.43 倍など普通科で 2 倍を超える学校がなくなり，平滑化してきたように感じています。コロナ禍が明けて受験生の正常(?)な学校選択が行われた結果なのかもしれません。

一方で，約 790 人の在籍の減少に対して，令和 8 年の統廃合の対象校 6 校の募集停止を含め，800 人の定員削減が実施されました。65 対 35 の公私間協定比率から見ると 300 人は多い人数となります。

この影響で，公立の平均倍率は 1.13 倍と 0.02 ポイント上昇しました。

## 2．　東京都　都立高校入試結果から

資料②　東京都　都立高校推薦入試結果　総括表

資料③　東京都　都立高校一般・分割前期出願状況

東京都教育庁は，2 月 2 日，令和 6 年度推薦入試の結果を，2 月 8 日に同一般・分割前期の応募状況を発表した。

全日制普通科の 108 校(推薦では同 103 校)では，男女合同選抜への移行により，発表はすべて男女合計になっているため，具体的な男女別の数値が見えなくなっていることに注意が必要だ。

合格発表日は，推薦が 2 月 2 日，一般が 3 月 1 日となっている。

都立では，27 年度入試から一般・分割前期・後期の学力検査の採点作業，及び採点に関わる解答の仕方，一部の学校でのマークシート導入試行が実施された。28 年度では，一般・分割前期の共通問題使用では，全校マークシート方式で実施された。30 年度では，進学指導重点校 6 校と，進学重視型単位制 3 校については，国数英の 3 教科を自校作成に変えている。4 年度から，男女別定員の 10%の緩和措置が採られている。

5 年度では，ネットによる出願の全校採用と，男女別定員の 20%の緩和になり，英語のスピーキングテストが採用されている。

6 年度入試では，普通科の推薦・一般とも男女別合同選抜へ移行する事。帰国生まで WEB 出願の対象とすることが拡大されている。

都内公立中学校の卒業予定者は，公私連絡協議会資料で 78,025 人と前年度の 77,687 人より 338 人の増加予定だが，計画就学率を今年度から 93%にした影響もあり，都立高校の全日制募集定員は 40,635 人と前年より 395 人(10 学級)の定員減を行っていた。

全日制普通科(含むコース・単位制)の推薦入試では，応募者は前年より 159 人増加し 17,907 人になった。また，受験倍率は 61 名の辞退者があったが， 2.86 倍と昨年より，0.02 ポイント下降した。全日制全体では，2.47 倍と前年と同じだった。

8 年前の内申のみを重視した選抜から，各校が定めた小論文・作文・実技および集団討論などの結果を重視した選抜への変更以来，推薦希望者は，大幅に減少してきたが，それにも増して，推薦定員を，普通科 20%，専門学科 30%(商業科 20%)，新しいタイプの学校 30%などとし，3 年かけて約 2,500 人減少させたことの影響が続いているものと見られる。

4 年度からの，調査書の評定のつけ方が変

わった影響があったと考えられよう。
6 年度では，外的な要因としては，コロナ禍，大学入試改革や，私学進学者への東京都の授業料補助の上限の撤廃や，授業料全額補助などで，私学志向の増加が予想された。
普通科の学校別で 5 倍を超えた学校は，1 昨年の，青山 7.7 倍，東 5.0 倍，鷺宮 5.0 倍の 3 校から，前年の鷺宮 5.6 倍，小岩 5.1 倍の 2 校になり，今年度では三田 5.3 倍，本所 5.2 倍，板橋 5.0 倍の 3 校となった。

全日制全体の倍率では，2.47 倍(昨年は 2.47 倍)と変わらなかった。
一般・分割前期の応募状況では，全日制の募集人員は，前年より 519 人多い 30,343 人(普通科は 482 人少ない 24,658 人)，応募総数では，前年より 221 人少ない 42,017 人となった。応募倍率では，前年より 0.01 ポイント高い 1.38 倍となった。島しょ等・コース制・単位制を除く普通科は，389 人減の 31,646 人で前年より 0.01 ポイント高い 1.47 倍となっていた。

都立高校の普通科の男女の定員制の廃止によって，男女内訳は不明となりました。格差の是正としていますが，6 年度の都立入試は，男子に厳しい結果となりそうです。
一方で，一般の倍率の上昇と，都知事の私学在籍者に対する支援金の枠の撤廃，授業料の限度額の撤廃の発言が，私学志向の上昇となっているのかが注目されます。

## ３． その他の話題

### 東京都　私学の支援金上限撤廃へ

東京都小池都知事は，12 月に実施した都議会の冒頭で，都内の全ての世帯に対して「私立高校の授業料を令和 6 年以降実質無償化する」という方針を発表した。
この方針では，これまで行ってきた各家庭の年収制限(910 万円)の撤廃と，授業料負担金最大 47 万 5 千円から授業料全額助成になるものと考えられる。また，東京都では，都外私学に通う生徒にも同様の措置が採られており，文字通り全世帯が対象となる見込みだ。
また，この考えを国にも働きかけるとしており，今後の国の就学支援事業にも影響を与える可能性がある。
但し，私学の授業料は，それ以外にも，入学金，施設費，修学旅行積立金等あるため，生徒負担金のおよそ半額となっているようだ。

### 埼玉県　さいたま市立浦和中学の応募状況について

一貫型中高一貫校として19年4月に開校したさいたま市立浦和中学校の 18 年目の入試が開始され，募集人員 80 人(男子 40 人，女子 40 人)に対し，659 人(男 304 人，女 355 人)が出願した。一昨年度，やや下降したが，再度上昇に転じている。受験倍率は，8.2 倍と高倍率となっていた。
応募者は，さいたま市内在住者に限られるため，市内の小学校6年生，1万 1448 人(5月1日現在)のうちの 5.8%(前年は 5.5%，一昨年は 5.3%)にあたる。
同中学では，1月 13 日の1次試験，1月 20 日の二次試験を経て，1月 24 日に合格発表で，一

次合格男子 120 人，女子 120 人。同二次合格は，
男子40人，女子40人となっていた。

| | |
|---|---|
| 29 年度 | 484 人 |
| 30 年度 | 493 人 |
| 31 年度 | 675 人 |
| 令和 | |
| 2 年度 | 618 人 |
| 3 年度 | 561 人 |
| 4 年度 | 624 人 |
| 5 年度 | 640 人 |
| 6 年度 | 659 人 |

## 埼玉県　さいたま市立大宮国際中等教育学校の応募状況について

埼玉県初の中等教育学校として平成 31 年に開校した，さいたま市立大宮国際中等教育学校の第 6 回目の入試が実施された。募集は，男女 80 ずつ 160 人に対して，出願は，男子 318 人，女子 412 人の計 730 人で出願倍率は，男子 4.0 倍，女子 5.2 倍。一次選抜受験者は，男子 316 人，女子 409 人で計 725 人。一次選抜合格者は，男子 200 人，女子 200 人，計 400 人だった。
二次選抜受験数は，男子 151 人，女子147 人，計 298 人。二次選抜合格者数は男子 80 人，女子 80 人の計 160 人と発表されている。

今後入学手続き状況を見ながら，繰り上げ合格が実施されると思われる。

受験資格は、さいたま市在籍の生徒のため市立浦和中学との重複もあるようだ。

市内の 6.4％が出願していた。

| 出願 | | | |
|---|---|---|---|
| 31 年度 | 計 1,010 人 | 男子 444 人， | 女子 566 人 |
| 2 年度 | 計　702 人 | 男子 302 人， | 女子 400 人 |
| 3 年度 | 計　628 人 | 男子 262 人， | 女子 366 人 |
| 4 年度 | 計　686 人 | 男子 282 人， | 女子 404 人 |
| 5 年度 | 計　684 人 | 男子 283 人， | 女子 401 人 |
| 6 年度 | 計　730 人 | 男子 318 人， | 女子 412 人 |

## 埼玉県　伊奈学園中学の抽選応募状況について

創立 21 年目となる県立伊奈学園中学校の応募者が，12 月 26 日締め切られ令和 6 年度入試応募者が確定した。今年度の応募者は 400 人，25 年度に抽選が廃止になり，全員に調査書・願書・受験（受験料 2200 円)が義務付けられている。一次選考は，①思考力及び表現力を見る作文，②課題を発見し，解決する力を見る作文を各50分で書かせる。となっている。

尚，1月 13 日に第一次選考が実施され 1 次受験者 395 人，合格者 206 人。

1 月 20 日に第二次選考が実施され 2 次受験者 178 人，1 月 25 日に合格者が 80 人と決定しているがその後，私学などへの手続き状況を見ながらの繰上げ合格がありそうだ。

| 年度 | | 応募 | 受験 | 倍率 |
|---|---|---|---|---|
| 平成 24 年度 | | 950人 | | 4．8倍(抽選) |
| 平成 25 年度 | 全員受験 | 712人 | | |
| 平成 26 年度 | | 598人 | 591人 | 2．6倍(一次) |
| 平成 27 年度 | | 542人 | | 2．7倍(一次) |
| 平成 28 年度 | | 429人 | 425人 | 2．1倍(一次) |
| 平成 29 年度 | | 406人 | 400人 | 1．9倍(一次) |
| 平成 30 年度 | | 366人 | 365人 | 2．0倍(一次) |
| 平成 31 年度 | | 371人 | 368人 | 1.99倍(一次) |
| 令和 2 年度 | | 410人 | | 2.25倍(一次) |
| 令和 3 年度 | | 402人 | 395人 | 2．09倍(一次) |
| 令和 4 年度 | | 440人 | 433人 | 2．20倍(一次) |
| 令和 5 年度 | | 365人 | 361人 | 1．81倍(一次) |
| 令和 6 年度 | | 400人 | 395人 | 1．92倍(一次) |

## 埼玉県　川口市立附属中学の応募状況について

令和３年４月に開校した川口市立附属中学校の第４回目の入試応募状況では，募集男女各 40 人に対し，志願者は男子 187 人で 4．7 倍，女子 178 人で 4．5 倍，１月 14 日の第一次選考の実受験数，合格者，２次選考受験者，合格者は，未公表となっている。

受験資格は川口市在住の生徒とされる。市内卒業予定者は 4，891 人(5 年 5 月 1 日現在)で出願した 365 人は，このうちの 7．5％となっていた。

３年連続で出願者が減少しているが，これは，高倍率に加えて，入試問題の質が明らかになったことと合格者のレベルが見えたことによるものと考えられる。

合格者のレベルも安定してきたようだ。

一昨年は，志願者は男子 191 人で 4．6 倍，女子 227 人で 5．5 倍，昨年は，男子 211 人で 5．3 倍，女子は 207 人で 5．2 倍だった。

閑話休題

中学入試が終わり，都内私立高校入試が２月10日・11日でほぼ終了しました。

公立高校入試では，東京の推薦が終了し一般選抜の出願が東京・千葉・埼玉と締め切られています。

東京都の入試では，男女別定員の撤廃と小池都知事の私学授業料無償化発言があり，出願への影響が予想されました。また，若干の在籍増にも関わらず，都立募集枠も縮小がありましたが，都立一般倍率は，ほぼ前年並みに推移しそうです。

埼玉の男女共同参画苦情処理委員会の共学化への提言は，教育局によって１月に浦和、浦和第一女子の２校の関係者に意見聴取を行ったようです。是とする意見，否とする意見が寄せられたとのことです。浦和一女では，在校生の保護者のアンケートで９割が反対・おおむね反対だったとのことでした。８月までには，結論が出るようです。

女子生徒が浦和高校出願を拒否されたことから出された勧告ですが，別学校の共学化には，女子校からの反発の声が大きいようです。平成 14 年にも同勧告が出されましたが，OB・OG 会が中心となり27万の署名を集め県に提出しました。県教委は県民の強い支持があるとして「当面維持」という結論を出しています。

当時と現在を比較すると，ジェンダー平等を声高に論議された場合，一定の妥協点を模索するしかないのかもしれません。

いよいよ埼玉でも，令和 6 年度の公立高校入試が開始されました。コロナ，インフルエンザなど再流行の兆しがありますが，受験生の皆さんが健康で，力いっぱい受験に立ち向かっていけるように願ってやみません。

資料①

令和６年２月９日

**令和６年度埼玉県公立高等学校入学者選抜における入学志願者数について**

部局名：教育局高校教育指導課

1 令和６年度入学者選抜実施校数
136 校（全日制 131 校、定時制 24 校（うち全日制に併置する学校 19 校））
(全日制普通科 98 校・専門学科 54 校・総合学科９校、定時制普通科 17 校・専門学科４校・総合学科 5 校)

2　募集人員及び志願者数等

（1）募集人員

全日制の募集人員は 35,370 人で、5 年度の 36,242 人より 872 人少ない。
定時制の募集人員は　2,116 人で、5 年度の 2,116 人と同じ。
（上記には、転勤等に伴う転編入学者等の募集人員（全日制 240、定時制 56）を含む。）

(2) 志願者数

ア　全日制は 39,587 人である。
イ　定時制は　1,206 人である。
ウ　全日制の普通科は　30,226 人である。
エ　全日制の専門学科は　7,605 人である。
オ　全日制の総合学科は　1,756 人である。

(3) 倍率

ア　全日制は　1.13 倍である。
イ　定時制は　0.59 倍である。
ウ　全日制の普通科は　1.16 倍である。
エ　全日制の専門学科は　1.03 倍である。
オ　全日制の総合学科は　1.01 倍である。

(4) 入学志願者数等一覧表

| 課程・学科 | | | 入学許可候 | 志願者数(B) | 倍率(B/A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 全日制 | 普通科 | | 26,007 | 30,226 | 1.16 |
| | 専門学科 | 農業 | 795 | 773 | 0.97 |
| | | 工業 | 2,382 | 2,116 | 0.89 |
| | | 商業 | 2,285 | 2,451 | 1.07 |
| | | 家庭 | 319 | 309 | 0.97 |
| | | 看護 | 80 | 93 | 1.16 |
| | | 外国語 | 319 | 438 | 1.37 |
| | | 美術 | 120 | 155 | 1.29 |
| | | 音楽 | 120 | 93 | 0.78 |
| | | 書道 | 40 | 41 | 1.03 |
| | | 体育 | 160 | 161 | 1.01 |

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | | 理数 | 280 | 487 | 1.74 |
| | | 福祉 | 80 | 34 | 0.43 |
| | | 人文 | 40 | 47 | 1.18 |
| | | 国際文化 | 40 | 66 | 1.65 |
| | | 映像芸術 | 40 | 50 | 1.25 |
| | | 舞台芸術 | 40 | 30 | 0.75 |
| | | 生物・環境 | 238 | 261 | 1.10 |
| | | 専門学科 | 7,378 | 7,605 | 1.03 |
| | 総合学科 | | 1,745 | 1,756 | 1.01 |
| | 合計 | | 35,130 | 39,587 | 1.13 |

※入学許可候補予定者数(A)は、募集人員から転勤等に伴う転編入学者等の募集人員を除いたものである。
※全日制における、転勤等に伴う転編入学者等の募集人員は 240 人である。
※倍率は小数点以下第 3 位を四捨五入したものである。

| 課程・学科 | | | 入学許可候補 | 志願者数(B) | 倍率(B/A) |
|---|---|---|---|---|---|
| 定時制 | 普通科 | | 880 | 365 | 0.41 |
| | 専門学科 | 工業 | 240 | 46 | 0.19 |
| | | 商業 | 40 | 5 | 0.13 |
| | 総合学科 | | 900 | 790 | 0.88 |
| | 合計 | | 2.060 | 1.206 | 0.59 |

※入学許可候補予定者数(A)は、募集人員から転勤等に伴う転編入学者等の募集人員を除いたものである。
※定時制における、転勤等に伴う転編入学者等の募集人員は 56 人である。
※倍率は小数点以下第 3 位を四捨五入したものである。

# 東京都都立高校の推薦入試結果

令和６年度都立高等学校の推薦に基づく選抜の入学者選抜合格発表

| 課程 | 学科 | 学科・区分 | 校数 | 募集人員（男女問わず） | 応募人員（男女問わず） | 受検人員（男女問わず） | 受検倍率（男女問わず） | 合格人員（男女問わず） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全日制 | 普通科 | (ｺｰｽ、単位制以外）計 | <br>103 | 5,632<br>( 5,579 ) | 16,148<br>( 16,117 ) | 16,093<br>( 16,076 ) | 2.86<br>( 2.88 ) | 5,600<br>( 5,553 ) |
| 全日制 | 普通科 | コース制計 | [4]<br>0 | 96<br>( 96 ) | 253<br>( 196 ) | 253<br>( 196 ) | 2.64<br>( 2.04 ) | 96<br>( 96 ) |
| 全日制 | 普通科 | 単位制計 | <br>11 | 507<br>( 507 ) | 1,506<br>( 1,435 ) | 1,500<br>( 1,432 ) | 2.96<br>( 2.82 ) | 507<br>( 507 ) |
| 全日制 | 普通科 | 普通科合計 | <br>114 | 6,235<br>( 6,182 ) | 17,907<br>( 17,748 ) | 17,846<br>( 17,704 ) | 2.86<br>( 2.86 ) | 6,203<br>( 6,156 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 商業科 | <br>7 | 532<br>( 514 ) | 765<br>( 712 ) | 764<br>( 709 ) | 1.44<br>( 1.38 ) | 532<br>( 497 ) |
| 全日制 | 専門学科 | ﾋﾞｼﾞﾈｽｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ科 | <br>2 | 154<br>( 154 ) | 244<br>( 250 ) | 244<br>( 250 ) | 1.58<br>( 1.62 ) | 154<br>( 152 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 工業科<br>（単位制以外） | <br>15 | 960<br>( 960 ) | 1,198<br>( 1,159 ) | 1,195<br>( 1,149 ) | 1.24<br>( 1.20 ) | 823<br>( 836 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 工業科（単位制） | <br>1 | 60<br>( 60 ) | 71<br>( 47 ) | 71<br>( 47 ) | 1.18<br>( 0.78 ) | 55<br>( 43 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 科学技術科 | <br>2 | 133<br>( 147 ) | 184<br>( 231 ) | 183<br>( 229 ) | 1.38<br>( 1.56 ) | 133<br>( 147 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 農業科 | <br>5 | 217<br>( 211 ) | 400<br>( 419 ) | 400<br>( 418 ) | 1.84<br>( 1.98 ) | 217<br>( 211 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 水産科 | <br>1 | 28<br>( 28 ) | 48<br>( 36 ) | 48<br>( 36 ) | 1.71<br>( 1.29 ) | 28<br>( 28 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 家庭科<br>（単位制以外） | [3]<br>1 | 93<br>( 93 ) | 196<br>( 214 ) | 196<br>( 214 ) | 2.11<br>( 2.30 ) | 93<br>( 93 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 家庭科（単位制） | [1]<br>0 | 21<br>( 21 ) | 40<br>( 44 ) | 40<br>( 44 ) | 1.90<br>( 2.10 ) | 21<br>( 21 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 福祉科 | [2]<br>0 | 20<br>( 20 ) | 18<br>( 30 ) | 17<br>( 30 ) | 0.85<br>( 1.50 ) | 17<br>( 19 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 理数科 | [2]<br>0 | 16<br>( 8 ) | 20<br>( 12 ) | 20<br>( 12 ) | 1.25<br>( 1.50 ) | 12<br>( 5 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 芸術科 | <br>1 | 48<br>( 48 ) | 235<br>( 211 ) | 234<br>( 210 ) | 4.88<br>( 4.38 ) | 48<br>( 48 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 体育科 | [2]<br>0 | 24<br>( 24 ) | 65<br>( 66 ) | 65<br>( 66 ) | 2.71<br>( 2.75 ) | 24<br>( 24 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 国際科 | <br>1 | 42<br>( 42 ) | 154<br>( 178 ) | 153<br>( 177 ) | 3.64<br>( 4.21 ) | 42<br>( 42 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 併合科 | [1]<br>0 | 2<br>( 2 ) | 0<br>( 0 ) | 0<br>( 0 ) | 0.00<br>( 0.00 ) | 0<br>( 0 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 産業科 | <br>2 | 146<br>( 125 ) | 244<br>( 200 ) | 244<br>( 200 ) | 1.67<br>( 1.60 ) | 146<br>( 125 ) |
| 全日制 | 専門学科 | 専門学科合計 | <br>38 | 2,496<br>( 2,457 ) | 3,882<br>( 3,809 ) | 3,874<br>( 3,791 ) | 1.55<br>( 1.54 ) | 2,345<br>( 2,291 ) |
| 全日制 | | 総合学科 | <br>10 | 714<br>( 714 ) | 1,632<br>( 1,575 ) | 1,629<br>( 1,567 ) | 2.28<br>( 2.19 ) | 714<br>( 714 ) |
| 全日制 | | 全日制合計 | <br>162 | 9,445<br>( 9,353 ) | 23,421<br>( 23,132 ) | 23,349<br>( 23,062 ) | 2.47<br>( 2.47 ) | 9,262<br>( 9,161 ) |
| 新宿山吹高校<br>（定時制課程） | | | <br>1 | 19<br>( 19 ) | 59<br>( 44 ) | 59<br>( 43 ) | 3.11<br>( 2.26 ) | 19<br>( 19 ) |
| 推薦に基づく選抜合計 | | | <br>163 | 9,464<br>( 9,372 ) | 23,480<br>( 23,176 ) | 23,408<br>( 23,105 ) | 2.47<br>( 2.47 ) | 9,281<br>( 9,180 ) |

※　募集人員、応募人員及び受検人員については、一般推薦、文化・スポーツ等特別推薦及び理数等特別推薦の合計数である。合格人員については、一般推薦、文化・スポーツ等特別推薦及び理数等特別推薦の重複はない。
※　校数については複数の学科を併設している学校はその学校の主たる学科欄において算入した。[　]は併設校を含めた延学校数である。

# 都立高校出願状況　一般・分割前期

令和6年度東京都立高等学校入学者選抜応募状況総括表（全日制）
[一橋高校・新宿山吹高校・浅草高校・荻窪高校・八王子拓真高校・砂川高校・六本木高校・大江戸高校・世田谷泉高校・稔ヶ丘高校・桐ヶ丘高校・小台橋高校]

| 学科・区分 | | | 校数 | 募集人員（男女問わず） | 応募人員（男女問わず） | 応募倍率（男女問わず） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全日制 | 普通科 | 普通科(コース、単位制、島しょ、海外帰国生徒対象以外)計 | 102 | 21,481<br>( 21,919 ) | 31,646<br>( 32,035 ) | 1.47<br>( 1.46 ) |
| | | 普通科(島しょ)計 | 6 | 306<br>( 307 ) | 90<br>( 128 ) | 0.29<br>( 0.42 ) |
| | | 普通科(コース、単位制、海外帰国生徒対象以外)計 | 108 | 21,787<br>( 22,226 ) | 31,736<br>( 32,163 ) | 1.46<br>( 1.45 ) |
| | | コース制 計 | [4]<br>0 | 224<br>( 224 ) | 368<br>( 320 ) | 1.64<br>( 1.43 ) |
| | | 単位制 計 | 11 | 2,146<br>( 2,146 ) | 3,111<br>( 3,030 ) | 1.45<br>( 1.41 ) |
| | | 海外帰国生徒対象計 | [6]<br>0 | 62<br>( 62 ) | 66<br>( 51 ) | 1.06<br>( 0.82 ) |
| | | 普通科合計 | 119 | 24,219<br>( 24,658 ) | 35,281<br>( 35,564 ) | 1.46<br>( 1.44 ) |
| | 専門学科 | 商業科 | 7 | 795<br>( 829 ) | 782<br>( 767 ) | 0.98<br>( 0.93 ) |
| | | ビジネスコミュニケーション科 | 2 | 231<br>( 233 ) | 245<br>( 223 ) | 1.06<br>( 0.96 ) |
| | | 工業科(単位制以外) | 15 | 1,584<br>( 1,568 ) | 1,227<br>( 1,143 ) | 0.77<br>( 0.73 ) |
| | | 工業科(単位制) | 1 | 108<br>( 118 ) | 86<br>( 62 ) | 0.80<br>( 0.53 ) |
| | | 科学技術科 | 2 | 252<br>( 273 ) | 380<br>( 504 ) | 1.51<br>( 1.85 ) |
| | | 農業科 | 5 | 413<br>( 419 ) | 473<br>( 494 ) | 1.15<br>( 1.18 ) |
| | | 水産科 | 1 | 42<br>( 42 ) | 48<br>( 27 ) | 1.14<br>( 0.64 ) |
| | | 家庭科(単位制以外) | [3]<br>1 | 222<br>( 222 ) | 214<br>( 230 ) | 0.96<br>( 1.04 ) |
| | | 家庭科(単位制) | [1]<br>0 | 49<br>( 49 ) | 57<br>( 47 ) | 1.16<br>( 0.96 ) |
| | | 福祉科 | [2]<br>0 | 53<br>( 51 ) | 14<br>( 28 ) | 0.26<br>( 0.55 ) |
| | | 理数科 | [2]<br>0 | 68<br>( 35 ) | 166<br>( 127 ) | 2.44<br>( 3.63 ) |
| | | 芸術科 | 1 | 112<br>( 112 ) | 222<br>( 193 ) | 1.98<br>( 1.72 ) |
| | | 体育科 | [2]<br>0 | 52<br>( 52 ) | 58<br>( 71 ) | 1.12<br>( 1.37 ) |
| | | 国際科 | 1 | 138<br>( 138 ) | 313<br>( 352 ) | 2.27<br>( 2.55 ) |
| | | 併合科 | [3]<br>0 | 105<br>( 105 ) | 19<br>( 22 ) | 0.18<br>( 0.21 ) |
| | | 産業科 | 2 | 274<br>( 295 ) | 286<br>( 267 ) | 1.04<br>( 0.91 ) |
| | | 専門学科合計 | 38 | 4,498<br>( 4,541 ) | 4,590<br>( 4,557 ) | 1.02<br>( 1.00 ) |
| | 総合学科 | | 10 | 1,626<br>( 1,626 ) | 2,146<br>( 2,117 ) | 1.32<br>( 1.30 ) |
| | 全日制合計 | | 167 | 30,343<br>( 30,825 ) | 42,017<br>( 42,238 ) | 1.38<br>( 1.37 ) |
| 一橋・新宿山吹・浅草・荻窪・八王子拓真・砂川高校（定時制課程単位制） | | | 6 | 1,159<br>( 1,159 ) | 1,171<br>( 1,100 ) | 1.01<br>( 0.95 ) |
| 定時制課程単位制総合学科（チャレンジスクール）及び定時制課程単位制普通科（チャレンジ枠） | | | [7]<br>6 | 1,320<br>( 1,290 ) | 1,716<br>( 1,708 ) | 1.30<br>( 1.32 ) |

※ 募集人員は転勤者生徒特別枠、転入学者特別枠、推薦入学手続者、連携型入学手続者、在京外国人生徒対象、国際バカロレアコース及び分割後期募集の人員を除いた数である。
※ 普通科の海外帰国生徒対象には、引揚生徒対象の数も含む。
※ （ ）は昨年度の数値である。
※ 海外帰国生徒対象及び国際科（国際高校）の募集人員は9月募集を除いた数である。
※ 校数については複数の学科を併設している学校は、その学校の主たる学科欄において算入した。[ ]は併設校を含めた延学校数である。
※ 定時制課程単位制総合学科（チャレンジスクール）は、六本木高校、大江戸高校、世田谷泉高校、稔ヶ丘高校、桐ヶ丘高校及び小台橋高校をいう。
また、定時制課程単位制普通科（チャレンジ枠）は、八王子拓真高校（チャレンジ枠）をいう。